

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	5020	(H.26)No.	5020
-----------	------	-----------	------

事務事業名	観光施設管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	松本 孝寿	

会計区分	事業コード	364001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	観光施設管理費	
項 商工費	(小事業名)	
目 観光費	観光施設管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施 策	2	観光
	小 施 策	1	魅力ある観光地づくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
観光施設が清潔、安全、快適な状態が保たれるようにきめ細やかな維持管理を行うことで、魅力ある観光地づくりを進め、観光地への入込客数増加を目指す。
事業内容
市内にある観光施設(キャンプ場、トイレ、ハイキングコース)の維持管理を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	観光施設管理に係る需用費(光熱水費、公園等観光施設修繕約5件)、役務費(浄化槽法定点検4件、汚泥引抜4件)、委託料(青蓮寺湖周辺公園、長瀬公園、紅葉谷公衆便所、名張駅西口公衆便所等管理業務委託、ハイキングコース草刈業務委託、公共施設汚水処理委託等)	観光施設管理に係る需用費(光熱水費、消耗品費、修繕料)、役務費(浄化槽法定点検、汚泥引抜)、委託料(観光施設等管理業務委託及びキャンプ場指定管理者への委託<平成24~28年度>)、キャンプ場土地賃借料、施設用備品購入、施設営繕工事費※キャンプ場廃止の場合は、現状復旧のための工事費、契約解除の和解金等の経費が想定される	観光施設管理に係る需用費、役務費、委託料、土地賃借料、備品購入、営繕工事費	観光施設管理に係る需用費、役務費、委託料、土地賃借料、備品購入、営繕工事費	観光施設管理に係る需用費、役務費、委託料、土地賃借料、備品購入、営繕工事費

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	10,475千円	7,539千円	7,500千円	7,500千円	7,500千円
内 国・県支出金					
内 地方債					
内 其他()					
内 一般財源	(0) 10,475	7,539	7,500	7,500	7,500
人 職員	0.23人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人
人 臨時職員等		0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
②概算人件費	(0千円) 1,725千円	4,175千円	4,175千円	4,175千円	4,175千円
①+②総事業費	(0千円) 12,200千円	11,714千円	11,675千円	11,675千円	11,675千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
公園等の管理について、複数の部署で類似する委託契約を行っており、事務が非効率になっていることから、平成27年4月より都市整備部に移管を行った。	赤目四十八滝キャンプ場について、指定管理については平成28年度末までとなっているが、老朽化による管理コストが増大や安全の確保等を視野に入れた検討が必要となっている。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	赤目四十八滝、青蓮寺湖、香落溪を観光拠点として位置付け、自然環境を保全するとともに、これに調和する散策路やトイレ等の施設整備を進め、魅力ある観光地づくりに向けて取り組んだ。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	管理業務委託については、地域の活動団体と連携・協働して進めている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市観光戦略 名張市エコツーリズム全体構想
観光施設の維持管理については、地域の活動団体等との連携・協働して進めていく。また、老朽化した施設については、廃止も視野に入れて検討を進めて行く。	